

標記について下記のとおり報告します。

報告者 部会長 竹内 仁

日 時 2016 年 2 月 10 日 (水)

場 所 城陽市福祉センター 研修室 3 階

出席者：宇治支援学校(1名)、あんびしゃ(2名)、あつぷ(1名)、はびねす(2名)、城陽作業所(1名)、野の花(1名)、みんななかま(2名)、福祉課(1名)、自立支援協議会事務局(1名) (参加者数：12名)

欠席者：庭一造園(1名)、(株)ナプラス(1名)、DIVE(1名)、就労促進授産支援ネットワーク(1名)、魁(1名)

検討課題

1. インターンシップ受け入れ企業獲得のための案内パンフレット概要表示、
2. インターンシップ状況及び情報提供、
3. 各事業所の就労の取り組み発表、
4. その他(他の障がい者自立支援協議会状況、情勢の共有、連絡事項)

【議事録】

1. インターンシップ受け入れ企業獲得のための案内パンフレット概要表示(参考資料：宇治支援学校インターンシップ関連パンフレット)

*宇治支援学校でのパンフレット作成では、企業の視点でつくることを意識した。企業見学会などで配布している。インターンシップを取り組むにあたって企業側からは、保険・賃金・実習内容(実際の実習内容)・就職先・障がい者雇用率等に対する質問が多い。企業が安心して受け入れてもらえる様に努めている。

*企業でインターンシップされた施設利用者の感想、受け入れていただいた企業の感想を載せたい。作成するにあたっては、分担制で進めていきたい。

*事務局で考えた案を基に意見を頂いて、そこから再度事務局で作成してみて発信させていただく。城陽市イメージキャラ「じょうりんちゃん」もパンフレットに掲載したいと考えている。

*目的に「障がい者の理解」「実習したことを施設が持ち帰ってどのように反映させているのか」という内容も掲載した方が良いと思う。

*生徒の「はたらきたい」という想いを前面に押し出していくために、宇治支援学校のパンフレットのキャッチフレーズを「働きたい！」にした。

*はあとウォームカンパニーのパンフレットでは、「わたしたちのめざすもの」という見出しのパンフレットになっている。

*企業にとってのメリットも掲載した方が良いと思う。障がいのある人の一生懸命の姿を見て、従業員の意識改革等、企業内の様々な変化がうまれてくるという声もある。また、障がいのある人への適切なバックアップ体制の確立の必要性が、他の従業員の作業手順の改善にもつながり生産性が向上したという声もきく。そのことは企業側としてもメリットになっているので、そのようなことも載せたら企業の方も受け入れ、意識をもってもらえると思う。

*パンフレットに掲載する連絡先は、大きく且つ、わかり易くしておいた方がよい。企業の方がインターンシップを意識されたとき、連絡先がわかりにくいと、次に進まなくなってしまうこともある。

*インターンシップ受け入れからの流れが載っていると、企業も安心すると思う。

*保険の加入はどうするのか。またパンフレットの配布範囲と量はどうか。

*保険、ナプラスでのインターンシップは、事業所で加入している保険でナプラスにも了承していただいた。社会福祉協議会の保険が使えるなら、就労部会で加入することの検討が必要。宇治支援学校の実習では、一人年間250円で加入できる保険をかけている。配布と量について、城陽市内に在る企業に配布したい。配布方法はナプラスさんと繋がりある中小企業家同友会を通して、会員企業へ配布と考えている。

*城陽市として、城陽市内に企業(主に中小企業)がどれだけあるか調べる。また、パンフレット作成にかかった経費も市から補助できるかを調べる。

2. インターンシップ状況及び情報提供

*城陽市福祉課保護系の業務で封筒のハンコ押しと切手貼り(500部)の仕事がある。その作業をインターンシップでと考えている。

* 次回の就労部会(4月)で、実施期間、事前面談の必要性の有無、保険加入等、市より詳細内容を再度報告していただき、次に進めていく。

3. 各事業所の就労の取り組み発表(魁より報告の予定だったが、欠席にため次回へ延期)

* 就労部会の委員の方々に、障がい者自立支援協議会の全体イメージを理解していただくために市と自立支援協議会事務局より概要説明。

4. その他(他の障がい者自立支援協議会状況、情勢の共有、連絡事項)

* シンポジウム「障害のある人の就労支援」を、2016年2月13日(土)午後1時30分~5時で開催。城陽就労部会の中身とも関係している部分はあると思う積極的に参加していただきたい。

* インターンシップを取り組んでいくためには、福祉事業所間の連携、企業との協力が日々必要になってくる、引き続きご協力をお願いしたい。

次回開催日：2016年3月9日